

パラリンピック競技について知る、体験する、考える取組を オリンピック・パラリンピック教育推進校で実施します！

横浜市では、東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成の一環として、市立学校へオリンピック・パラリンピアンを招へいし講演や実技指導を行っていただき、スポーツ振興を図るなど、次世代を担う子どもたちへのレガシーを遺すための取組を行っています。

1 月は、パラアスリートによる講演・体験、ゆるスポーツ体験などを 4 校で実施しますので、ぜひ取材をお願いします。

市民局ではオリ・パラ教育に通年で取り組んでいる「オリンピック・パラリンピック教育推進校※」に対し、今年度より、パラリンピック競技について知る、体験する、考えるきっかけとなるメニューを作成し、希望に応じて提供しています。

※「オリンピック・パラリンピック教育推進校」

スポーツ庁委託事業「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」の取組を行う市立学校で、令和元年度は 30 の小・中・高校・特別支援校が選定されています。

プログラム及びスケジュール

■ゆるスポーツ体験

ゆるスポーツとは、年齢・性別・運動神経にかかわらず、だれでも楽しめる、「世界ゆるスポーツ協会」の進める新しいタイプのスポーツです。本プログラムでは、横浜ゆるスポーツ協会と一緒に、ゆるスポーツの体験と、さらにどのような工夫をするとより楽しめるかを考えます。

日時 1 月 14 日（火） 8:50~12:15

場所 元街小学校（中区山手町 36）

■パラアスリートによる講演及びブラインドサッカー体験

ブラインドサッカー元日本代表落合啓士さんをお招きし、講演とブラインドサッカー体験を行います。

日時 1 月 17 日（金） 午前中※

場所 菊名小学校（港北区菊名 5-18-1）

日時 1 月 23 日（木） 9:35~12:10

場所 鴨居小学校（緑区鴨居 4-7-15）

※菊名小学校は、ブラインドサッカー体験のみとなっております、講演の予定はありません。

具体的な時間は裏面のお問い合わせ先までお問い合わせください。



落合 啓士氏

【講師紹介】

落合 啓士（おちあい ひろし）氏

横浜生まれのブラインドサッカー選手。日本代表の背番号 10 を背負いチームをけん引してきた。

2010 年横浜で神奈川県初のブラインドサッカーチーム buen cambio yokohama を設立。

■支える（一緒に競技する）人を知るプログラム

パラアスリートを「支える人」をお招きして講演会を実施します。今回は、「支える人」としてパラトライアスロンのガイドの原田雄太郎さんにお話を伺います。

日時 1月23日（木）13:40～14:25

場所 城郷小学校（港北区鳥山町 814）



原田 雄太郎氏

【講師紹介】

原田 雄太郎（はらだ ゆうたろう）氏

チームケンズトライアスロンスクール ヘッドコーチ。視覚障害選手の中澤隆選手

（サイネオス・ヘルス・タカラエムシー・インターフィールド青山トライアスロン倶楽部/東京）のガイドを務める。ガイド歴8年。2016年～2018年の世界パラトライアスロンシリーズ横浜大会で中澤選手のガイドとして出場。

横浜市では、今後も次世代を担う子どもたちへのパラリンピック競技普及啓発など、共生社会の実現に向けた取組を行っていきます。

【取材について】

各実施日の前日までにお問合せ先までご連絡ください。



東京 2020 大会横浜市ウェブサイト/
横浜市東京 2020 情報（市民局）ツイッター
@tokyo2020_ykham にて情報発信中！



ウェブサイト
二次元バーコード



@Tokyo2020_ykham
Follow US !

お問合せ先

市民局オリンピック・パラリンピック推進課担当課長 田中 礼子 Tel 045-671-4585